

解答速報

2019年度 ZENKYOKEN
福大附大濠中

国語

【総評】大問構成は例年通り大問①が説明的文章、大問②が文学的文章、大問③が資料を読み取って答える問題であった。例年に比べ、記述式問題は減ったが、記号選択問題では本文と照らし合わせながら正確に正誤を判断する力が問われており、受験生にとってはたいへん苦戦する問題であったと思われる。

① 問一 a 親身 b 普及 c 観察 d 克服

問二 イ 問三 順風

問四 エ 問五 ウ 問六 (例)死滅する脳細胞を減らす

問七 (例)以前は考えられないような画期的な技術が開発され、そのような技術とともに、人間だけでは解決できなかった問題が解決され、人工知能が人間の生活を便利で快適にする(未来)。

問八 ア 問九 ウ

問十 X (例)できないことがある Y エ

問十一 イ

② 問一 A なにげ(なく) B まがお 問二 エ 問三 ア 問四 ウ

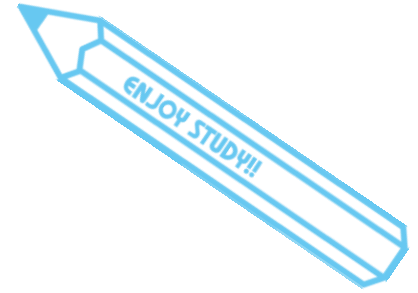
問五 (例)誠二はどちらかと言えば弱い

問六 エ 問七 イ 問八 エ 問九 ウ

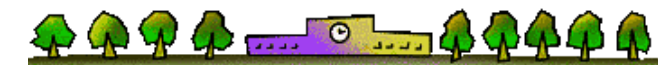
問十 I (例)自分がわざと兄に角力で負けたことに気づいてくれたことがうれしい II イ 問十一 ア

③ 問一 イ 問二 ウ 問三 エ 問四 ア 問五 イ

問六 (例)メッセージを発信する人が受け手に気をつかってあいまいな言い方をするので、受け手は意味を補って理解します。ここでは、発信者はていねいに使うことをお願いしたい



QRコード



解答速報はPC・携帯電話からもアクセスできます

パソコン→→<https://welcome.zenkyoken.com/>
携帯電話→→<https://www.zenkyoken.gr.jp>

Gakken
学研
グループ

学びの楽しさをともに。新しい未来をキミに。

全教研

2月より中学準備講座スタート!